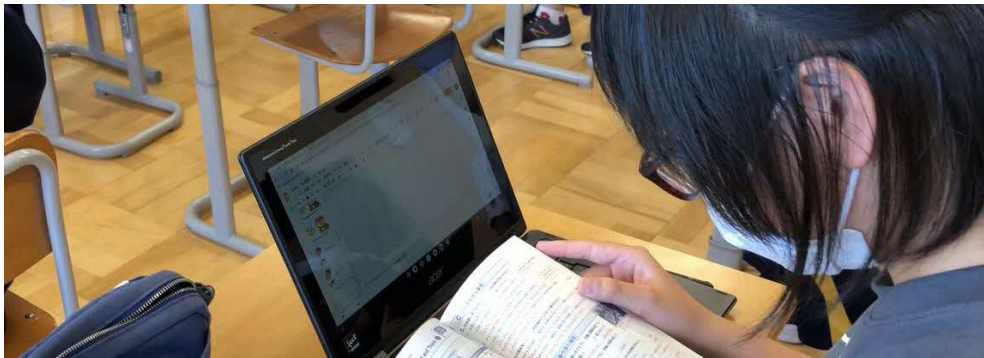


ICTを日常的に活用することにより 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させましょう

ICT活用授業
指針【unit2】

各教科等の指導に当たっては、ICTのよさを生かすことにより「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図ることが大切です。

ICTを活用した「個別最適な学び」



本時の学習を振り返り、必要な資料を取捨選択しながら学習内容をまとめています。ICTを活用することにより、様々なまとめ方で思考を整理することができます。

ICTを活用した「協働的な学び」



ICTを活用して生徒個々の考えを可視化することにより、対話を通じた協働的な学びが充実します。



本時の学習を通して考えたことをクラウド上に保存し、次の学習に生かします。ICTを活用して学習記録を蓄積することにより、生徒個々の学習状況に応じたきめ細かな指導が可能になります。



クラウド上に保存されている他の児童生徒の考えを参考にすることにより、課題解決に向けた自分の考えを明確にすることができます。

授業においては「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥ることがないように、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が求められます。